

# スポーツ教室・特別講座 新型コロナウイルス感染防止対策 ガイドライン

公益財団法人 徳島市体育振興公社

徳島市体育振興公社の主催するスポーツ教室・特別講座の運営において、受講生の健康と安全を第一に考え、基本的な感染防止策を講じることを前提として、各教室・講座ごとの競技・種目の特性や会場となる施設の状況に応じて感染対策を行ったうえで実施するものとする。

## 1. 基本的対策（3密の回避）

### 密閉対策

- ① 屋内教室では、常に2方向の出入口を開放する。
- ② 競技・種目の特性上、扉の開放が出来ない教室(バドミントン・卓球等)は、1時間に1回以上、扉を開けて換気を行う。
- ③ 換気扇設備や扇風機を活用し、強制的に換気を行う。

### 密集対策

- ① 会場の広さや競技・種目に合わせた定員数の設定を行う。
- ② 教室開始15分前からの来館、終了後15分以内の退館をお願いする。
- ③ 教室中の集合、順番待ちでは、マーカーを利用したり、ラインを引くなど受講生同士の間隔を空け(約2m)密集を防ぐ。

### 密接対策

- ① 座席と座席の間を空ける表示を張って、ソーシャルディスタンスを確保する。
- ② ゲームでは、接触プレーが避けられない種目(バスケットボール・サッカー・ハンドボール等)やケガ防止のため、補助が必要な器械運動(マット・飛び箱・鉄棒等)などは、十分な感染対策を取りながら実施し、その他の種目は、できる限り受講生同士の接触を避ける運動内容とする。
- ③ 近距離や大声での会話は、しないように注意する。

## 2. 安全対策

- ① 受講生の方には毎回ご自宅で「[感染予防セルフチェックシート](#)」の項目を確認後、教室に参加していただく。(公社ホームページに掲載)
- ② 来館時には、受講生だけでなく、保護者や付き添いの方も含めてマスク着用や咳エチケットをお願いする。
- ③ 入室前に必ず、手洗い、手指の消毒、検温、体調確認をしていただく。

- ④ 教室中も備品の共用や運動内容により、適宜手指の消毒を行う。
- ⑤ 休憩前や水分補給前に必ず手指の消毒を行う。
- ⑥ トイレ後は、必ず手洗いと手指の消毒を行う。
- ⑦ 館内での飲食は、できるだけ控えていただく。(水分補給は可)
- ⑧ 教室終了時も手指の消毒をしてから退室する。
- ⑨ 持ち物(バック・水筒・タオル等)には必ず名前を記入し、他の人と間違っ  
て使用したり、誤飲しないよう注意する。

### 3. 受講中のマスク着用について

- ① 基本的、感染防止対策として来館時や休憩時などは、マスクを着用していただく。
- ② 屋外、屋内教室受講中は、呼吸困難や熱中症予防のため人との距離2m以上を目安)が確保でき、会話をほとんど行わない場合は、マスクの必要ない。
- ③ 就学前の幼児、2歳未満の乳児についてはマスクの着用は必要ない。
- ④ 保護者から感染予防のためマスクの着用の希望がある場合は、体調の変化に十分に注意しながら着用していただく。

### 4. 施設の衛生管理

- ① 館内を定期的に消毒する。  
(ドアノブ・スイッチ・手すり・テーブル・イス・ロッカー・自販機等)
- ② トイレ・手洗い場・シャワーの清掃、除菌  
(便座・スイッチ・レバー等)
- ③ 貸し出し用具の消毒・除菌 (貸出時・返却時)  
(リモコン・マイク・ハンドル・ラケット・ボール等)

### 5. 感染の恐れがある受講生対応

「新型コロナウイルス感染症によるスポーツ教室・特別講座受講生への対応について」のフローチャート(別紙)に基づき対応する。